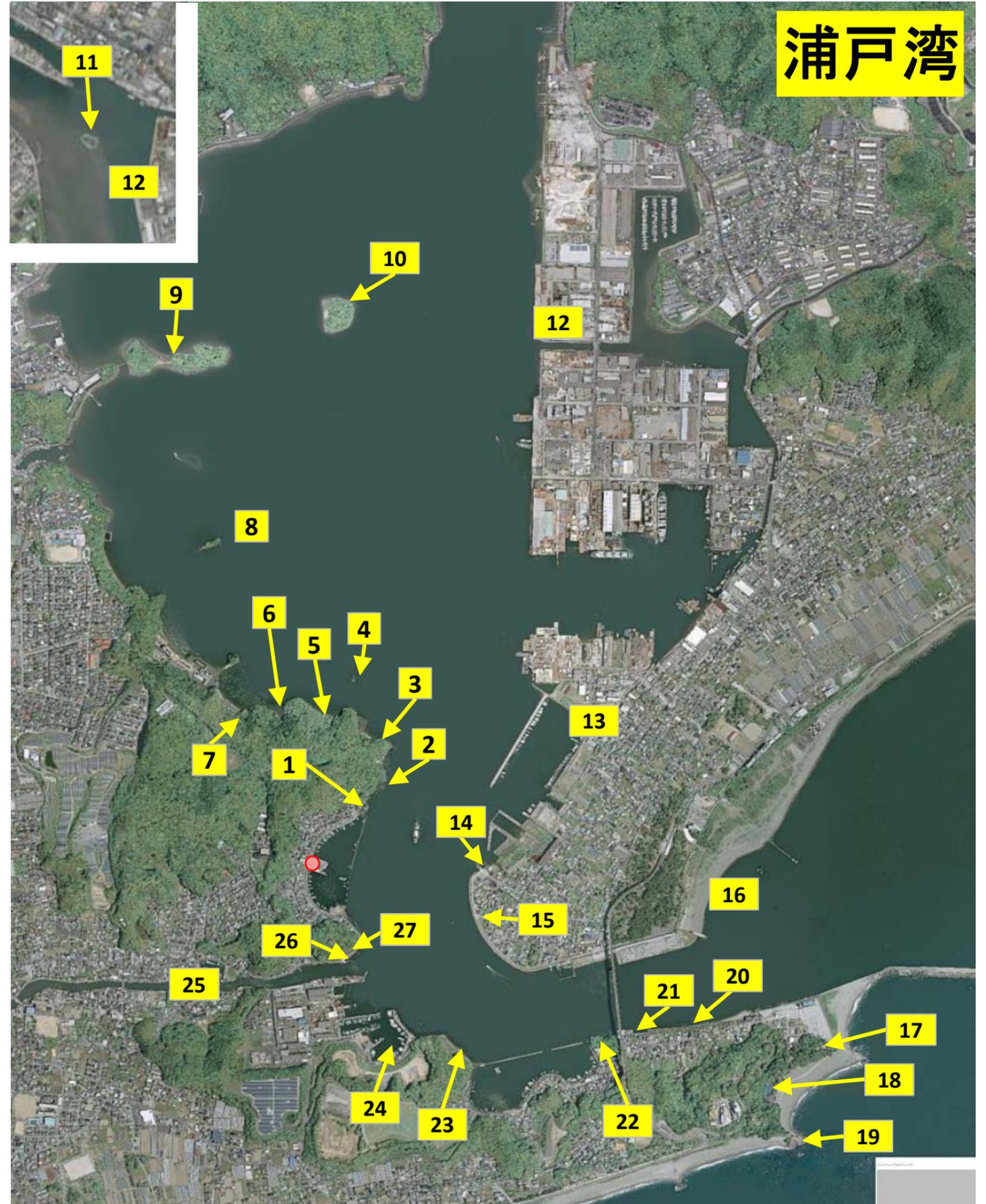


# 黒笹慈幾 先生 地域視察ツアー【浦戸湾から見た地域】

【浦戸湾案内】 平成30年2月16日(金)9:30~11:30(9:00集合)

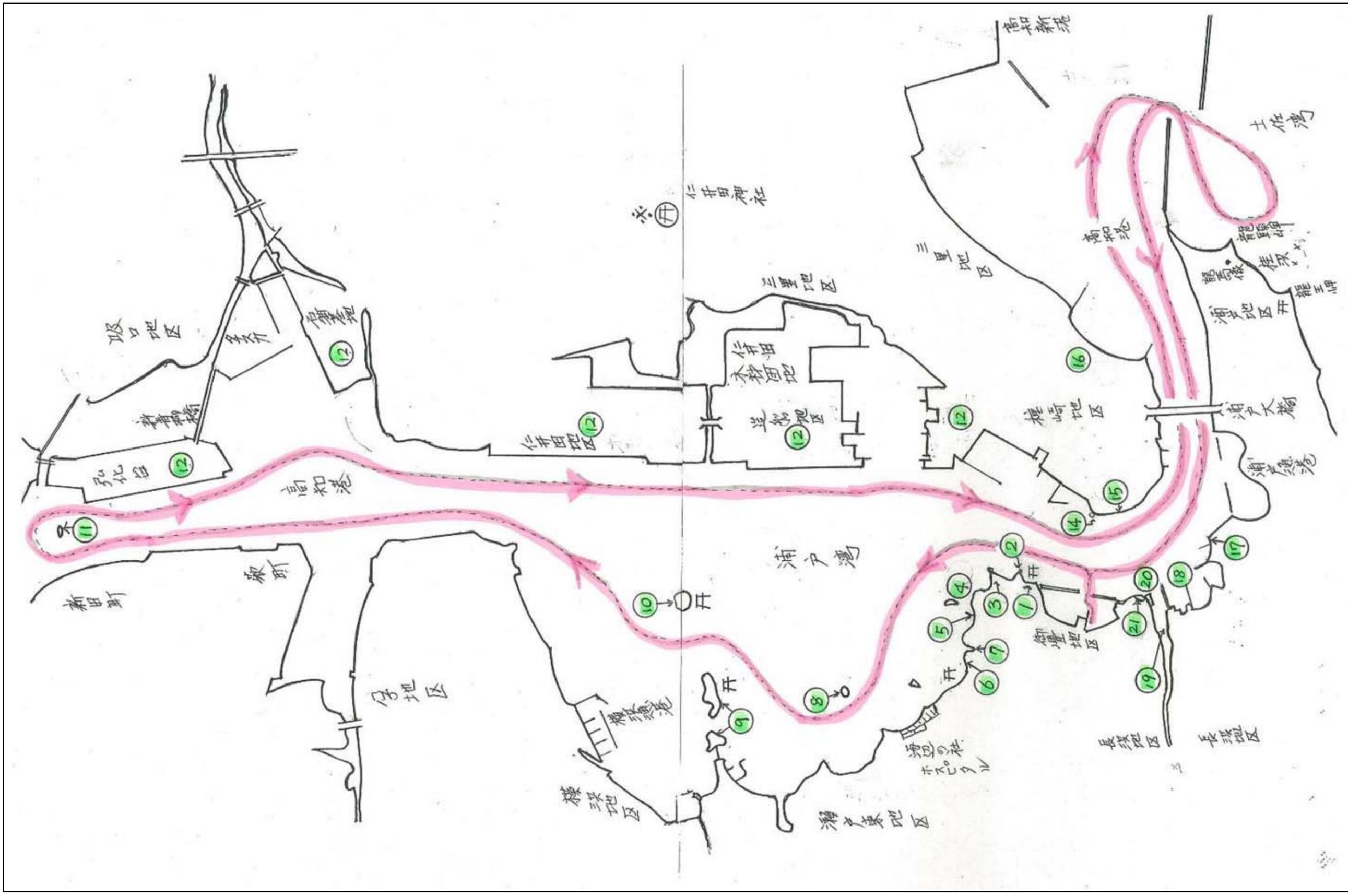
1	厳島神社(狭島)	●御祭神:市杵島比売命(イチキシマヒメノキト), 宗像三女神の一人 ●ご利益:航海安全, 交通安全
2	鯨岩	●旧狭島との間の海域でクジラを捕獲, 当時の城主第4第山内豊昌公に献上するも, 御豊瀬漁師に払い下げられる
3	袂石	●よさこい歌に「狭い御豊瀬で見せたいものわ, 鬼が落とした袂石」高さ4m胴12m根元15m 円錐形 ●1539年この海域で16mのクジラを捕獲し, 長宗我部元親は大阪城の秀吉に生きたまま献上 ●坂本龍馬が藩船「夕顔丸」で長崎から兵庫に向かう途中土佐に寄った時, 袂石沖に停泊(龍馬が船中八策を起案した最後の航海)
4	岩礁(クルス)	●干潮時に姿を現す岩
5	船艇(格納庫跡)	●太平洋戦争時に米軍上陸に備え, 浦戸湾警備のためシュ艇2隻を格納していた洞窟跡
6	宇賀	●三者拝墓:長者のお姫様, 乳母様, 山伏との三角関係の末, 山伏から逃げるも深浦神社の沼に三人共に身を投げる ●ご利益:縁切り, 縁結び
7	深浦神社	●御祭神:市杵島比売命(イチキシマヒメノキト), 宗像三女神(九州玄海)の一人 多紀理毘売命(タギリヒメノミコ), 多岐都比売命(タギツヒメノミコ) ●ご利益:航海安全, 交通安全
8	裸島	●この辺り一帯が浅瀬で, 昔はあま藻の群生地。磯辺ではアサリが多く取れた
9	衣ヶ島(ツツキ島, 中ツツキ島からなる)	【仁井田神社】地区の総鎮守の神を祀る ※種崎地区仁井田神社 ●昭和56年末の神社拝殿で, 幕末の慶応3年に土佐藩が購入した鉄船夕顔丸の絵馬が発見される(船体は英国製, 原名はシュリン659t, 購入価格155千ドル) ●同年6月9日, 海援隊長坂本龍馬は後藤象二郎と共に乗り込み, 長崎から兵庫まで船旅をしている
10	玉島(巢山)	【玉島神社】御祭神:神功皇后 ●ご利益:航海安全, 武神の女神 ●新羅を攻め征服(息子の第15応神天皇と共に全国の八幡神社に祀られている) ●明治5年には, 肖像画入り1円札紙幣になった
11	丸山岩礁	●平成6年に親水公園として開園(東西6m, 南北15m) ●明治時代は此君亭という料亭があり, 自由民権運動が盛んな折, 運動家の闘士がよく利用したと言われている
12	弘化台~石油基地~造船地区	●この付近一帯は, 遠浅瀬であま藻が群生し浦戸湾内の魚介類の繁殖地であった(現在は埋立により湾内の環境は一変した)
13	種崎, 仁井田	●仁井田から種崎までの海岸は遠浅瀬で, アサクサノリの養殖が盛んだった
14	種崎渡船場	●長曾我部元親が初陣(長浜城攻)の際, この渡船場から舟に乗り御豊瀬旧渡し場の上陸
15	旧造船場跡	●三協組, 土佐造船(株), 高知重工(株)(現在の新高知重工(株))は, 渡船場の南側地区に位置した ●以前は, アサリがよく取れた
16	種崎海水浴場 沖	●浦戸湾口は, 特に潮流が速く, 風向きによっては, 入港時よく船が転覆事故を起こし, 漁師泣かせの場所であった ●長宗我部元親は種崎に, 野中兼山は浦戸に波止の石積を構築
17	坂本龍馬像	●坂本龍馬を慕う青年たちが募金行脚し, 昭和3年5月に建立, 高さ13.5m(台座含む)
18	桂浜水族館	●全国的に珍しい浜辺に立つ水族館で, アカメの飼育数は全国一を誇る
19	龍王岬	
20	長宗我部元親の波止	●浦戸城を居城とした長宗我部元親が船を停泊させる波止場としていたと言われている ●大潮の干潮時にしか全容をみることができない(横約50m, 縦10m)
21	野中兼山の波止	●土佐藩奉行であった野中兼山は, 土木事業に力を入れ, 浦戸湾口に波浪を防ぐために構築した
22	観海亭	●旧浦戸御殿で, 藩政時代山内家の別邸で御浜御殿であった ●御船乗初式のちき藩主がごらんになった建物
23	赤松の磯	●真珠の養殖, アサリもよく取れた
24	藻洲潟	●この辺り一帯は塩田であった ●その名残は, 長浜塩屋(塩の販売)が行われていたため, 現在地名となり残っている
25	新川	●野中兼山により開墾される ●川幅を広げ, 日出の切り通し工事を行い, 春野(森山, 秋山地区)まで切り開く
26	梶ヶ浦渡船場	
27	笑ヶ浦と森九郎工門の別荘	●先祖は掛川より土佐へ ●山内一豊より森主馬1,200石を与えられる ●森九郎工門は分家のため200石であった ●歌人でもあり, 浦戸湾八景を楽しむ



※説明文は, 御豊瀬地区 山地氏作成の浦戸湾案内及び浦戸地区「浦戸まるごとMAP」を引用

# 浦戸湾 航行ルート図

作成：御畳瀬地区 山地一明 氏



※原図のため、記載しているNOは一部裏面と異なります

# 浦戸湾

【浦戸湾案内】 平成30年2月16日(金)9:30～11:30(9:00集合)

## 浦戸湾 航行ルート図

作成：御畳瀬地区 山地一明 氏

